

Mizuho Daily Market Report

2023/3/16

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	134.86	133.42	▲0.80	▲3.94
EUR	1.0738	1.0577	▲0.0156	+0.0032
AUD	0.6678	0.6619	▲0.0063	+0.0030
SGD	1.3430	1.3520	+0.0069	▲0.0018
CNY	6.8931	6.9063	+0.0328	▲0.0529
MYR	4.4783	4.4847	▲0.0023	▲0.0396
THB	34.54	34.62	+0.10	▲0.46
IDR	15381	15365	▲20	▲70
PHP	54.96	54.97	▲0.14	▲0.34
INR	82.48	82.60	+0.11	+0.55

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.455%	▲23.4 bp	▲53.7 bp
日本(10年)	0.329%	+5.5 bp	▲17.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.130%	▲29.0 bp	▲51.6 bp
オーストラリア(5年)	3.185%	+1.9 bp	▲35.0 bp
シンガポール(5年)	3.046%	+12.1 bp	▲33.3 bp
中国(5年)	2.681%	▲0.3 bp	▲1.1 bp
マレーシア(5年)	3.524%	+2.8 bp	▲18.1 bp
タイ(5年)	2.033%	▲2.1 bp	▲10.8 bp
インドネシア(5年)	6.433%	+3.9 bp	▲17.0 bp
フィリピン(5年)	5.943%	+13.8 bp	▲10.5 bp
インド(5年)	7.259%	▲2.4 bp	▲17.9 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	31,874.57	▲0.9%	▲2.8%
N225(日本)	27,229.48	+0.0%	▲4.3%
STOXX50(ユーロ圏)	4,034.92	▲3.5%	▲5.9%
ASX(オーストラリア)	4,017.00	▲3.6%	▲7.2%
FTSTI(シンガポール)	3,172.92	+1.4%	▲1.7%
SSEC(中国)	3,263.32	+0.6%	▲0.6%
KLSE(マレーシア)	1,403.93	+0.7%	▲3.5%
SETI(タイ)	1,565.00	+2.7%	▲3.0%
JKSE(インドネシア)	6,628.137	▲0.2%	▲2.2%
PSE(フィリピン)	6,466.10	+1.1%	▲3.7%
SENSEX(インド)	57,555.90	▲0.6%	▲4.6%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	254.03	▲2.7%	▲4.9%
金	1,918.58	+0.8%	+5.8%
原油(WTI)	67.61	▲5.2%	▲11.8%
銅	8,809.00	+0.0%	▲0.9%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	130.50	-	133.50
EUR/USD	1.0500	-	1.0650
AUD/USD	0.6590	-	0.6730
USD/SGD	1.3400	-	1.3600
USD/CNY	6.7400	-	6.9200
USD/MYR	4.4700	-	4.5200
USD/THB	34.30	-	35.00
USD/IDR	15300	-	15580
USD/PHP	54.80	-	55.60
USD/INR	82.00	-	83.00

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は134円台半ばでオープン。前日に金融株が上昇に転じたこと及び堅調な米CPI等を受けたリスクオフの流れを引き継ぐ形で仲値に向けて小幅上昇。その後は、実需の売りなども入り134円近辺まで下落。アジア時間終盤においては、米金利が上昇に転じ、ドル円も追従する形で134円台後半まで上昇。134円台後半で海外時間へ渡った。アジア通貨はアジア時間においては全般的に上昇。前日に公表された米CPIの結果が米利上げペースの加速懸念を高めるものとはならなかったことからドル売りが進む展開となった。

海外市場のドル円はスイス銀行への懸念から欧州系金融機関の株価が大幅に下落したことが世界的に波及し、リスク回避の円買いが強まり133円台半ばでNYオープン。NY時間朝方は米2月小売売上高が前回分が上方修正され、今回は予想と一致する一方、2月PPIが予想を下回り、同時に発表された3月NY連銀製造業景況指数が予想を下回ったことから米金利が低下する動きにドル売りが強まり132円台前半まで下落する。その後一旦ショートカバーに133円台前半まで戻すが、ECBが金融機関に対して問題のスイス銀のエクスポージャーについて質問しているとのヘッドラインもあり、リスク回避の動きが継続し132円台後半まで下落する。その後はスイスで、問題のスイス銀の安定化の方法について議論されているとの報道を受け円が売られ133円台後半まで戻す局面もあったが、上値は重く133円台半ばでクロスした。

【金利】

金利市場は、前日にプラスで終了した相場が再び低下し、フルスティープ化で終了。スイス銀行の筆頭株主が今後の支援を行わないと発表したことから信用不安が広がり、米国債への安全資産買いが強まったことで、金利は大幅に低下した。

【予想】

本日のドル円は上値の重い推移を予想。金融システム不安が意識される中、マーケットのリスクセンチメントは大きく悪化している状況下、円買いが強まりやすい展開を予想。引き続き、ニュースヘッドラインを受けて大きく上下する展開には注意したい。

【本日の予定】

- (日本) 1月 コア機械受注
- (日本) 1月 設備稼働率
- (日本) 1月 鉱工業生産(確)
- (日本) 2月 全国百貨店売上高 / 東京地区百貨店売上高
- (日本) 2月 貿易収支
- (日本) 国債入札(20Y)
- (アジア) 2月 中国 新築住宅価格
- (アジア) 2月 豪 雇用統計
- (アジア) 3月 豪 消費者インフレ期待
- (アジア) 4Q NZ GDP
- (アジア) インドネシア 金融政策会合
- (欧州) ECB政策理事会
- (欧州) カルトECB総裁会見
- (米国) 2月 住宅着工件数 / 建設許可件数 / 住宅建設許可
- (米国) 2月 輸入物価指数 / 輸出物価指数
- (米国) 3月 フィデリティ連銀景況
- (米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。